

当 所 の 活 動

(1977年1月～1978年8月)

講 演

第28回 日本木材学会大会

(昭和53年4月3日～5日、名古屋)

西本孝一：防虫合板におけるクロルデンの挙動
角田邦夫、西本孝一：フナクイムシの垂直分布
角田邦夫、西本孝一：貯木場におけるフナクイムシ
食害防除実用試験
綾木光弘、高橋旨嫌、西本孝一：水蒸気加熱膨化処
理による木材の腐朽促進について
島地 謙、伊藤隆夫、角谷和男、野村隆哉、山口和
穂：ヒノキの材質におよぼす植栽密度の影響
今村祐嗣、島地 謙：ピン打ちによる木部細胞壁の
異常肥厚 (木材生物部門)
前川英一、吉田一男、越島哲夫：赤松材木粉の脱リ
グニン過程で溶出する多糖 (第2報)
前川英一、吉田一男、越島哲夫：赤松材木粉の脱リ
グニン過程で溶出する多糖 (第3報)
前川英一、吉田一男、越島哲夫：赤松材木粉の脱リ
グニン過程で溶出する多糖 (第4報)
田中龍太郎、夜久富美子、吉川正雄、越島哲夫：微
粉碎木粉の酵素分解
夜久富美子、田中龍太郎、川口利宗、越島哲夫：酸
性 LCC のミセル形成
稲葉和功、越島哲夫：亜硫酸パルプ廃液成分による
しいたけ菌糸の培養促進 (木材化学部門)
黒田宏之、島田幹夫、樋口隆昌：ポプラ形成層の
O-メチル基転移酵素の精製と特性
塩 徹、樋口隆昌：ニンジン培養細胞のリグニン
片山健至、中坪文明、樋口隆昌：グアヤシルグリセ
ロール- β -コニフェリルエーテルの微生物分解
中坪文明、樋口隆昌：リグニンモデル化合物、フェ
ニルクマランの合成 (リグニン化学部門)
野村隆哉、山田 正：木材のX線小角散乱と微細構
造 (II)
和田 博、則元 京：マイクロ波によるヒノキ小径
木円盤の乾燥
青木 務、山田 正：木材のケモレオロジーVI

則元 京、林 昭三、山田 正：針葉樹材の誘電率
の含水率依存性
師岡敏郎、大釜敏正、山田 正：多孔複合体の弾性
松原 修、山田 正：木材の複合構造と収縮
牧 福美、則元 京、山田 正：木質材料の湿度調
節機能III
舟越日出夫、白石信夫、横田徳郎、青木 務、則元
京、林 昭三：木材のプラスチック化に関する
研究 (木材物理部門)
石原茂久：木質パネルの耐火性 (I)
増田 稔：木材および木質材料の視覚特性に関する
研究 (第2報)
石原茂久、佐々木 光、本田善藤、川島敏宗、西本
佳裕：鋸屑の繊維化とそれによるパーティクル
ボードの製造と性質 (I)
石原茂久、佐々木 光、長田 勲、長谷川純一、梶
原秀樹：木粉と熱可塑性樹脂からなる複合材の
製造と性質
南 正院、林 昭三：アスプルンドパルプ-MMA
グラフト重合物の熱可塑性 (2)
MOVAMIL 開発プロジェクトチーム (代表：佐々
木 光)：間伐材 LVL の製造と性質 (I)
林 知行、佐々木 光、増田 稔：メタルプレート
コネクターを用いた継手の疲労試験
瀧野真二郎、佐々木 光、増田 稔：成形パーティ
クル壁体のせん断疲労試験
秦 正徳、大野福也、佐々木 光：家具の構造解析
高谷政広、佐々木 光：引張外力下における木材接
着属力内のクビックの成長 (木質材料部門)
第28回 日本木材学会大会、抽出成分と木材利用研
究会 (昭和53年4月5日)
佐藤 惺：熱帯材の化学 (リグニン化学部門)
同上、強度研究会
佐々木 光：間伐小径材の加工と利用
(木質材料部門)
第33回 木研公開講演 (昭和53年5月19日、大阪)
高橋旨象：Microfungi の木材腐朽力
(木材生物部門)

前川英一：脱リグニン過程におけるヘミセルロースの挙動 (木材化学部門)

島地 謙：樹木の形成層活動 (木材生物部門)

第22回 リグニン化学討論会

(昭和52年10月8日～9日, 札幌)

棚橋光彦, 樋口隆昌：DHP 合成に対する新しい試み

田中憲次, 中坪文明, 樋口隆昌：グワヤシルグリセロール- β -グワヤシルエーテルと糖類の反応 (第2報)

小寺 学, 棚橋光彦, 樋口隆昌：コニフェリルアルコールと *d*-カテキンの脱水素共重合

大田雅彦, 樋口隆昌：デヒドロジコニフェリルアルコールの微生物分解

久津木英俊, 樋口隆昌：アメリカディゴリグニンの特異性 (リグニン化学部門)

第42回 日本植物学会大会

(昭和52年10月13日～15日, 福岡)

伊東隆夫：前処理をしないフリーズレプリカ法の細胞生長研究への応用 (木材生物部門)

昭和52年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (遺物保存科学課程) 特別講義

(昭和52年10月19日, 奈良)

島地 謙：木材組織の観察 (木材生物部門)

財団法人生活用品振興センター生産技術講習会

(昭和52年11月24日, 広島)

西本孝一：木材の防虫処理技術について (木材生物部門)

木質材料試験法講習会

(昭和52年11月24日～25日, 宇治)

山田 正：木質材料の居住性試験法 (木材物理部門)

佐藤 惺：木材工業への機器分析の応用, ガスクロマトグラフィーによる防虫剤, クロルデンの定量 (リグニン化学部門)

西本孝一：木材保存 (防火, 防虫, 防腐, 防蟻) 試験法と法規・規格 (木材生物部門)

佐々木 光：木質構造部材の強度試験法 (木質材料部門)

増田 稔：木材および木質材料の強度試験法の意義と留意点 (木質材料部門)

角谷和男：実験計画法 (木材物理部門)

日本防菌防黴学会, 腐敗変質と微生物叢の生態に関する講演 (昭和52年12月1日, 大阪)

高橋旨嫌：木材腐朽菌の生態 (木材生物部門)

日本防菌防黴学会, 住環境のかび被害と対策講演会 (昭和53年1月30日, 大阪)

西本孝一：住環境における防菌防黴対策 (木材生物部門)

木材加工技術協会関西支部講演会

(昭和53年2月17日, 大阪)

則元 京：内装材料の湿度調節機能 (木材物理部門)

NHK 科学千一夜 対談 (昭和53年2月23日, 放送)

角谷和男：樹木の体内時計 (木材物理部門)

昭和53年度中小企業技術改善講習会 (昭和53年3月17日, 神戸)

佐々木 光：低比重木質ボードについて (木質材料部門)

昭和53年度日本農芸化学会大会

(昭和53年4月1日～4日, 名古屋)

東 順一, 菊川彰人, 高橋保之, 酒井 裕, 駒野 徹： $\phi \times 174$ 外被タンパク質の構造と機能

I. 外被タンパク質の二次構造と加熱失活

菊川彰人, 東 順一, 高橋保之, 久我哲郎, 酒井 裕, 駒野 徹： $\phi \times 174$ 外被タンパク質の構造と機能 II. 外被タンパク質の二次構造と尿素失活 (木材化学部門)

日米科学セミナー：リグニンの生分解

(昭和53年5月9日～11日, マディソン, USA)

樋口隆昌 (特別講演)：リグニンの構造と細胞壁中における形態学的分布

樋口隆昌：リグニンモデル, ジリグノールの微生物分解

島田幹夫：木材腐朽菌およびラッカーゼ, パーオキシダーゼによる $^3\text{H}/^{14}\text{C}$ -二重標識リグニンの劣化について (リグニン化学部門)

ゴードン研究会議：再生産可能な資源からの化学物質と材料 (昭和53年7月2日～7日,

ウルフボロー, N. H., USA)

島田幹夫：リグニンの生合成と生分解に見られる生化学的特異性について (リグニン化学部門)

人事往来・その他

早川幸生：昭和52年10月31日付で退職

(リグニン化学部門)

石原茂久：昭和53年2月1日付で助教授に昇任

(木質材料部門)

瀧野真二郎：昭和53年2月16日付で助手に任官

(木質材料部門)

藤山京次：昭和53年4月1日付で停年退官

(木研事務室)

東 順一：昭和53年4月1日付で助手に任官

(木材化学部門)

黒田宏之：昭和53年6月1日付で文部技官に任官

(木材生物部門)

寺島典二教授(名古屋大学農学部)：昭和52年12月

6日来所、「同位元素実験法のリグニン化学への応用」について講演

杉山英男教授(東京大学農学部)：昭和52年12月9
日来所、「わか国の木材の許容応力度と木質プ
レハブ構造」について講演

Dr. A. P. Schniewind (カリフォルニア大学教授,
USA)：昭和53年3月～6月、京都大学招聘教
授として来所

R. R. Valbuena (FORPRIDE 副所長, フィリッ
ピン)：昭和53年5月2日来部, 見学

Dr. H. M. Chang (ノースカロライナ州立大学教授,
USA)：昭和53年7月13日～14日来所, 「白色
腐朽菌によるリグニン分解の化学」および「ノ
ースカロライナ州立大学における最近の研究プ
ロジェクトの紹介」について講演

Dr. W. A. Côté (ニューヨーク州立大学教授,
USA)：昭和53年8月17日来所, 「シラキュー
スにおける木材研究の現状と将来」について講
演